

マアナゴ

令和3年12月

資源の動向 「低位・減少」

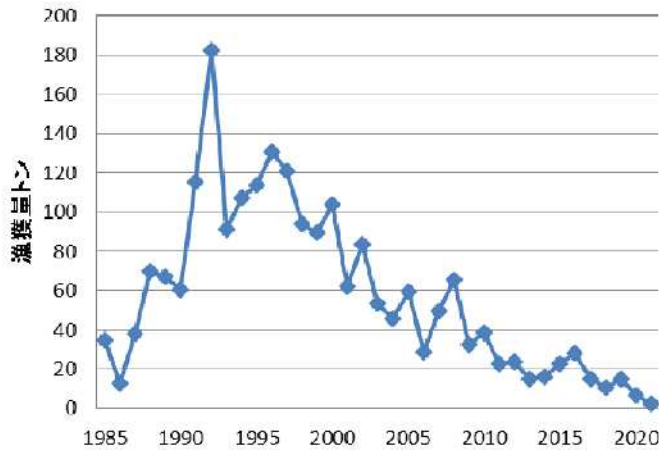


図 横浜市漁協柴支所のあなご筒漁によるマアナゴ漁獲量の年変化

本県の代表的な水揚げ地である横浜市漁協柴支所のマアナゴの漁獲量をみると、1992年の約180トンピークに減少傾向にあり、令和3年漁期は約2.5トンと過去最低となる見込みである。

対象漁業

主に東京湾

○あなご筒

○小型底びき網



生物学的特性

○分布:北海道以南の各地

本県では沿岸の浅海の砂泥底

○移動:漁獲サイズ(全長36cm)までの湾外への移動は少ない

○成長:最低水温期に幼生で来遊後1年半で漁獲サイズ

○産卵場:九州・パラオ海嶺

